



Treasure

ゲストとともに笑い、泣き、“想い”を伝え合おう

その瞬間は この先のおふたりの人生を支える宝物となり 記憶の中でいつまでも光り続けます

この先の人生を力強く生きていくための「はじまり」の一日を YukitoさんとManamiさんへ

1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Concept Story



YUKITO & MANAMI

Yukitoさん（29）とManamiさん（27）は職場で出会われ、3年間のお付き合いを経てご入籍をされた、とても仲の良いおふたりです。

Manamiさんは「物事について考える事が好き」とおっしゃる、芯のしっかりした思慮深い方。Yukitoさんは、そんなManamiさんを深い愛情で優しく包み込む、穏やかで心優しい方。

日頃からまわりの方を大切にされているおふたりは、理想とするウエディングのイメージも明確でした。

「自分達は主役でなくて良い。ゲストが喜んでくれる一日にしたい。」

ひとつひとつの儀式・演出を「ただ何となく」行うのではなく、しっかり「意味」を感じて、“自分達とその大切な人達だからこそ” 創れる一日にしていきたい、そんな想いを強くお持ちでした。

なかでも、Yukitoさんは幼い頃から可愛がってくれた 歳の離れたお姉様に、Manamiさんは、高校時代から仲良し4人組としてお付き合いしてきた親友達に、誰よりも喜んで欲しい…。

そんなおふたりにご提案するウエディングコンセプトは、「Treasure」。

普段から思い出のアイテムは大切に宝箱にしまっている、というManamiさんのお言葉をヒントに、この先のおふたりの人生を支える“宝物”となる、はじまりの一日をお届けいたします。

Original Points 【会場への想い】

1. 表参道の街に馴染む、「洗練された 緑ゆたかな Wedding Stage」

都会の喧騒からはなれ、大切なゲストの皆様との距離が近いプライベートなWeddingをお楽しみいただきたい…
そんな思いから、表参道の緑道から続くような緑ゆたかな空間にいたしました

2. 京都のデザイナーが手掛けた、唯一無二の空間デザイン

ご友人にも、ご親族様にもお寛ぎいただきたいから…
年齢を問わずに居心地の良さを感じられる雰囲気大切にしました

3. 一つ一つに花言葉をもつ、館内の木々が織りなす自然美

結婚して家族になる、おふたりへ…
クラシカ表参道からの想いをこめて配した木々も、祝福の気持ちでおふたりを見守っています



Prologue

ある日、届いた一通の招待状。

差出人はすぐに分かった。この日を心待ちにしていた。

ありのままの自分で何でも話してきた、大切な親友の結婚式。

地図を見るとトレンドの発信地・表参道の地が記され、何を着て行こうかと早速胸が高鳴った一

そして迎えた当日。

洗練された表参道の街並みを歩いているだけで、何だか気分が高まってくる。

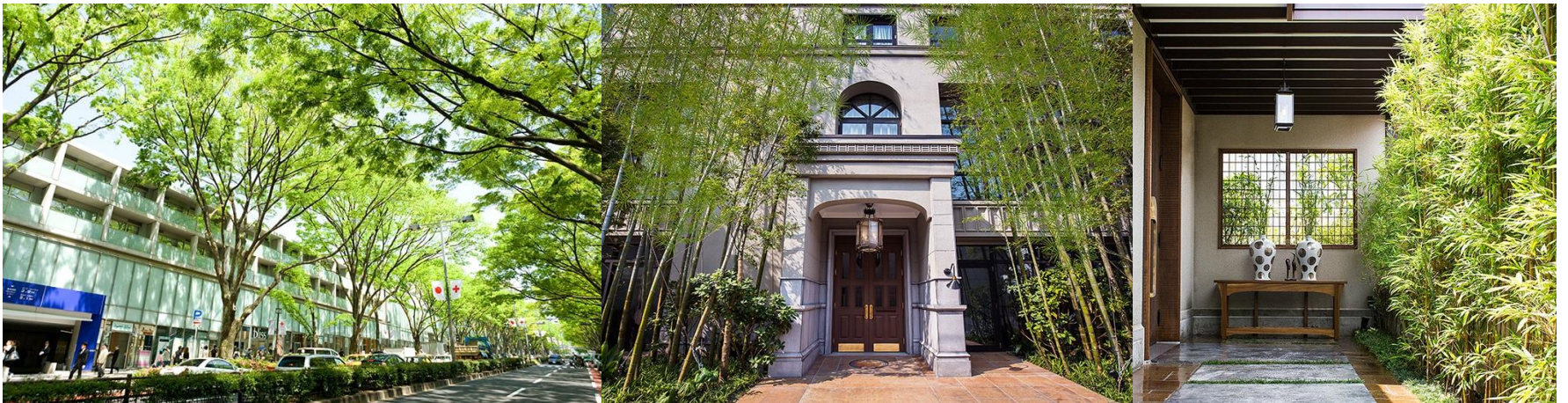
街並みを眺めながら地図に記された先へ向かうと、わずか2分ほどで目的地に到着した。

「ここか」見上げると、表参道にありながらどこか落ち着いた佇まいの外観。

「Yukitoさん・Manamiさんのご結婚式にご参列ですね」

緑ゆたかな自然美に心惹かれながら、会場へと歩みを進めた。

今日、今まで見てきた中で一番綺麗になっているだろう、親友の姿を想像しながら…



1: 通常の2倍の時間をおふたりらしくアレンジし 大切な方との絆を再確認するウェディングスタイル (1) 「ファミリーパーティ」

ゆったりとしたラウンジで両親とテーブルを囲み、紅茶とマカロンをいただいていた時。

「ご新郎、ご新婦様をお迎えします」

その瞬間の、母の嬉しそうな顔が忘れられない。

タキシードに身を纏った、いつもより頼もしく見える弟と、その隣で幸せに満ちた笑顔で輝いているManamiさん。

胸がいっぱいになった。

親族という立場でこんなにも近くで2人を見、一緒に過ごせることが嬉しくて、心からの拍手を送った。

ふと母を見ると、笑顔の目は涙で潤んでいた。

和やかな親族紹介をした後は、家族での団欒や写真撮影の時間をゆっくりと取ってもらえた。

徐々に、家族全員での写真を撮りたいと言ってくれた弟。

最初から、こんなにも満ち足りた幸福感に浸ってしまっていていいものかと思うほど、嬉しかった。

ファミリーパーティで撮れた家族写真の数々や、交わせた言葉は、今でも私たち家族の記念となってリビングのフォトフレームの中に、心の中に、幸せの余韻とともに残っている宝物だ。



1: 通常の2倍の時間をおふたりらしくアレンジし 大切な方との絆を再確認するウエディングスタイル (2) 「アフターパーティ」

「披露宴の後、時間があつたらそのまま居てもらえないかな？
ゆっくり話したいし、写真も撮れたらなって、思うから…」
全員ではなく、Manamiが個人的に声をかけてくれたのが、嬉しかった。
「そんなこと、できるの？嬉しい！」すぐに返事をした。

当日。
挙式、披露宴だけでもManamiの愛情をたくさん感じ、泣いて、笑って、
人間の感情はどれだけあるんだろうと思うくらい、感動で満たされていた。
夢の中にいるみたい…

その後、待合室でもあったお洒落なラウンジで3人でお茶をしながら余韻に浸っていると、
もう一度、Manamiの笑顔に会えた。
ドレスは着ているけれど、さっきまでよりもリラックスした表情をしている。いつものManamiだ。
改めて、ゆっくりと思い出話をしたり、数年前にはできなかったような未来の話をしたり、4人の写真を撮ったり…
やっぱりこの4人は最高だ、と思いながら、夢の続きを夜まで楽しんだ。



2: 固定概念や形式に縛られない、ゲスト参加のオリジナル挙式

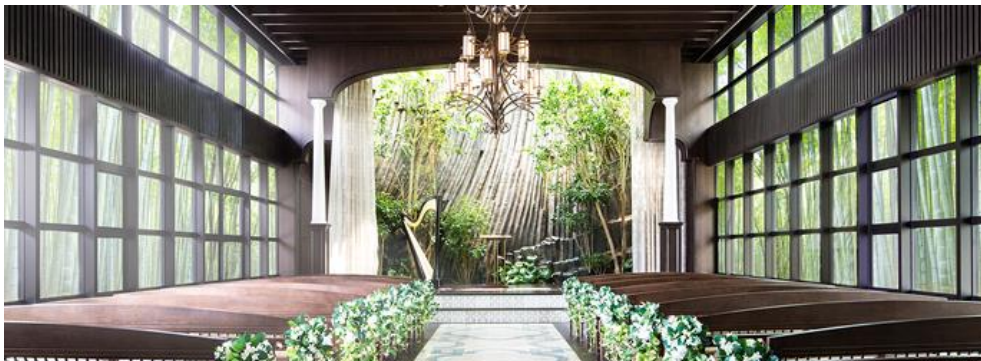
案内されたのは、石・緑・光の自然美に包まれた温かく神秘的なセレモニースペース。
大きな窓から降り注ぐ陽光と響き渡る生演奏が心地良い。

しばらくすると司婚者から人前式のアナウンスが。
「皆に証人として参加してほしい、皆の前で誓いたい」というふたりの想いが伝えられた後、
ダーズンローズのセレモニーが始まった。

12人のゲストに手渡されたバラの花は、Manamiさんの好きな花…
その1本1本には、意味が込められているのだという。
「感謝・誠実・幸福・信頼・希望・愛情・情熱・真実・尊敬・栄光・努力・永遠」

Yukitoがタキシード姿でバージンロードを歩いてくるとき、ゲスト一人一人からバラを受け取っている。
友人から受け取るときは、「どんなときも、相手を信頼する心を忘れません」と言いながら…
お父さんから受け取るときは、「いつまでも、感謝の気持ちを忘れません。ありがとう」と声を詰まらせながら…

そうして一人一人との約束を交わして作られたバラのブーケを、Manamiさんの入場後にプレゼントした。
格好良く立膝をついて…女性なら、一度は憧れるシーンかもしれない。
Yukitoと結婚するManamiさんは、Manamiさんと結婚するYukitoは、幸せ者だと思った。思わず笑みがこぼれた。



2: 固定概念や形式に縛られない、ゲスト参加のオリジナル挙式

自然の中の、心に残るあたたかな挙式の後には、屋上テラスでのフラワーシャワー。
遮るものが何もない開放的な空間で、ゲスト全員の拍手と歓声と笑顔に囲まれている2人はとても幸せそうだった。
そんな2人を見ながら、母は私に「これだけの人が2人の周りにはいたのね。この子達、幸せね」と
嬉しそうに、どこか悟ったかのような表情で言った。
その後、母がYukitoの友人達と披露宴であんなに楽しそうに会話をするようになるなんて、この時の母は
想像もしていないのだろう。

「平和」の象徴、オリーブの木を臨んで撮影した全員集合写真は、この日のプチギフトとしてプレゼントされた。
この写真も、母は今も大切そうにフレームに入れて飾っている。
この日だけで、Yukitoはどれだけの親孝行をしたのだろう。

全員でホワイトバルーンを空に放つ、バルーンリリース。
Manamiが私達のところに歩み寄ってきて、3人にはブルーのバルーンを手渡した。
「Something Blue」特別だと思ってくれていることが、とても嬉しかった。
2人の幸せを心から願い、そして4人の永遠の友情を約束し、「3・2・1」の掛け声とともに
無数のバルーンが青空のキャンバスに広がっていった瞬間は、
その場にいる誰もが素直な気持ちで2人を祝福していた、一体感に包まれていた。



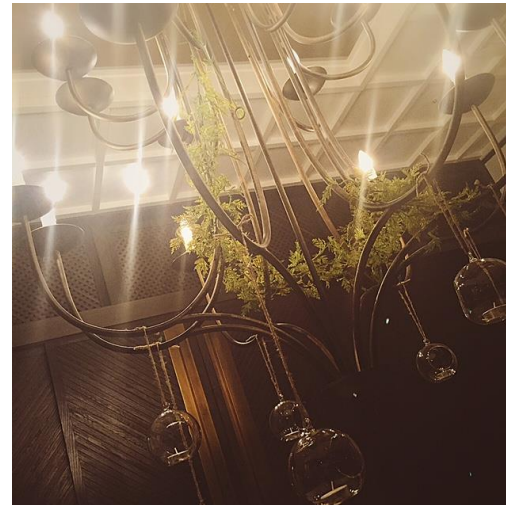
3 : 距離感を感じさせない、ふたりとゲストの一体感

貸切のパーティフロアに進むと、また会場の中から生演奏が。心地の良い音色に誘われるかのように会場へと進む。「待ち時間」なんて、この日これっぽっちも感じなかった気がする。

ウェルカムスペースは、2人の好きな自然をモチーフにセンス良く彩られていた。中央のシャンデリアには、グリーンやキャンドル、星や月などのオーナメントがあしらわれ、バーには Earth (大地) ・ River (川) ・ Fire (炎) ・ Star (星) など、それぞれ2人のテーマにちなんだウェルカムカクテルが出迎えてくれている。思わず写真を撮り、どれも試したい想いを胸にまずはStarのカクテルを手にとった。

今日は職場関係のゲストがいないらしく、披露宴もかきこまった感じではなさそう。心が弾む。

何より嬉しかったのは、パーティ会場の入り口で2人がウェルカムグリーティングをしてくれたこと！「これから始まるホームパーティ、めいっぱい楽しんでね」というメッセージを受け取り、胸の鼓動はさらに高鳴る。席次表もなく、その代わり秋らしいリーフで作られたテーブルプランに心躍りながら席へ着いた。



3 : 距離感を感じさせない、ふたりとゲストの一体感

席に着くと、サービスマンが食前酒に合わせたアペタイザーを運んできてくれた。
なんて気の利く大人のおもてなしだろう。

生演奏、アペタイザー、食前酒を楽しんでいるうちに間もなくパーティスタート。
それからというもの、私たちはどれだけたくさんの時間を2人と共有し、思い出を作れただろう。
Manamiの計らいか、お色直しは無しでずっとゲストと一緒にいるという選択をしてくれたようだ。
親友として、こんなに嬉しいことはない。

何事もお決まりではなく、ちょっとひと工夫してゲストをあっという間に笑顔にさせる瞬間を与えるのが2人のすごいところ。
ケーキカットも、お酒に合うようにと用意された大きなチーズに入刀！
そのチーズは、デザートbuffetのタイミングで振る舞われる嬉しいおもてなしと化していた。

buffetの時間も、その場にいるゲスト全員が同じ気持ちで、心からの笑顔で楽しんでいた。
それは、ただデザートやチーズのbuffetを盛大に用意してくれただけではなく、そこに「フォトステーション」があり、まるで童心に帰ったかのように無邪気に楽しむことが出来たから。
フォトステーションで撮った写真はその日のうちにManamiから送られてきて、今でも見るたびに幸福感がよみがえる。

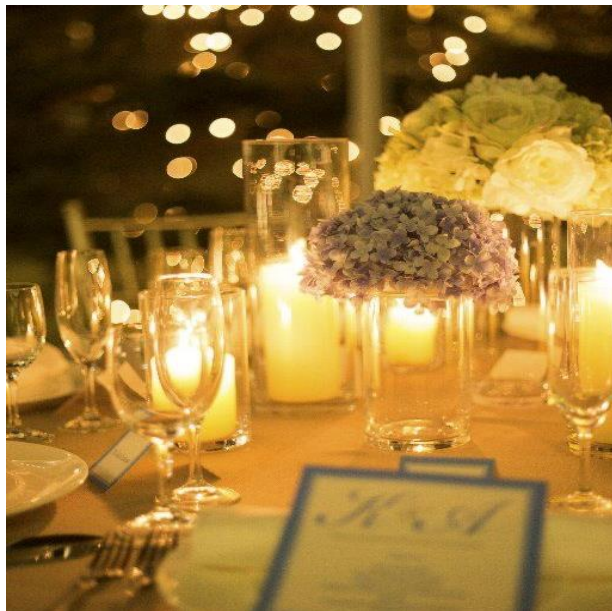


3 : 距離感を感じさせない、ふたりとゲストの一体感

2人のヒストリームービー上映の際には、お友達の席のすぐ隣に2人の席が移動された。会場内はさっきまでの明るい雰囲気とはがらっと変わって、無数のキャンドルがきらめいていた。友人達と一緒に懐かしい写真を振り返りながら、肩を寄せ合い「懐かしい！」と笑い合っている2人。親族席からその様子を見てみると、「この2人なら、これだけの友達がいるから何があっても大丈夫だ」と確信に似た祝福の気持ちがこみ上げてきた。お父さん、お母さんも、きっと同じ気持ちだよ。

全員笑顔がはじける明るいシーンもあれば、キャンドルが灯る中、絆を確かめ合う感動的なシーンもあり、終始2人の存在を近く感じながら様々な感情2時間半があつという間に感じた。

2人の心遣いに、今日の主役は自分達なんじゃないかと錯覚するほど、とにかく会場中だれもかれもが幸せそう。等身大の「らしい」世界観に心地よく浸りながら、心からおめでとう！とふたりの永遠の幸せを願った。



Concept

Yukito様とManami様の、“想い”をかたちに…



1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

Cuisine

京都で「RYORIYA STEPHAN PANTEL」を営むステファン・パンテル氏と
クラシカ表参道総料理長・長瀬氏の感性が共鳴し生み出されたオリジナルメニュー

Recommend : 真鯛の黒蜜マリネ ポン酢のジュレ
セロリラブのムース ガスパッチョのソルベ
フォアグラのコンフィ 奈良漬巻き
南国フルーツのソース

様々な食材のマリアージュを楽しめる至極の一品
食材の甘味・酸味・塩見といったマリアージュ、温度差や食感の違いを
生み出すステファン・パンテルのスペシャリテ

<他メニュー例>

- 雲丹と豆乳のスフレ
- かぼちゃのポタージュ
- 金目鯛のロースト
- 牛フィレ肉のロースト カカオ味噌のソース
- フランボワーズのコンポート フロマーージュブランのエスプーマ
バルサミコのソルベ添え

※既定のコースはございませんので、一品ずつ想いを込めながらお選びいただきます。



Beauty



Recommend :

ドレスショップ【LIVE LOVE LAUGH】のコンセプトは「誰もが憧れる幸福感溢れる女性」
運命の一着を花嫁様と一緒に見つけていきます。

衣装： LIVE LOVE LAUGH

イタリアを代表する最高級のドレスブランド Antonio Rivaをはじめとした選りすぐりの
インポートドレス、当会場に合わせて1からお作りしたオリジナルドレスの数々から
Manami様に一番似合うドレスをお選びいただけます。

ヘアメイク&フラワー：

最旬のヘアメイク&フラワーはもちろん、Manami様に最も似合うスタイルを提案。
ウエディングドレスを纏ったManami様をより一層輝かせます。



Program

<一例>

11:30

お仕度

- ヘアメイク
- ファミリーパーティ

14:30

挙式

- 人前式 オリジナルスタイル
- フラワーシャワー～集合写真

15:30

披露宴

- ウェルカムグリーティング～披露宴開宴
- 乾杯～チーズ入刀
- テーブルラウンド 各テーブルにご挨拶まわり & 記念撮影
- ムービー上映
- ソルベパフォーマンス
- デザート&チーズビュッフェ
- 手紙～記念品贈呈～謝辞

18:00

送賓

- 送賓

18:30

アフターパーティ

20:30

送賓



1.コンセプト

2.アイテム

3.見積り

概要

- 挙式開始時間 : 14:30～
- 披露宴開始時間 : 15:30～18:00
- 人数 : 100名

【備考】

- 挙式の時期、曜日、時間帯、お日柄によって割引額は異なります。
- 人数によってお見積りの金額は異なります。
- こちらの見積もりはあくまで一例であり、この金額を保証するものではありません。

婚礼お見積明細書

ご新郎 Yukito 様 ご新婦 Manami 様
 挙式日時 2017年 春・秋 (2017年 春・秋)
 会場名 クラシカ表参道
 人数 100 名

項目	金額	含まれるもの
料理	2,233,700	フレンチフルコース（デザートbuffe込）
ケーキ	160,000	チーズウエディングケーキ
飲料	590,000	フリードリンク、ウエルカムドリンク、乾杯酒
会場	350,000	
挙式	240,000	人前式、アテンド
装花	177,400	ブーケ、テーブル装花
美容	78,000	ヘアメイク
衣装	480,000	ウエディングドレス、タキシード、小物
写真	248,000	記念写真、スナップ撮影
記録映像	172,000	DVD撮影
映像	160,000	プロフィールムービー、エンドロール
引出物	343,000	
演出	47,000	
司会	70,000	
音響	70,000	
招待状	29,400	
ペーパーアイテム	51,940	
サービス料	333,370	料理・飲料・会場費の10%
その他	0	
総額（税込）	6,300,515	
運用割引額	801,700	
総お見積金額	5,498,815	

gensen wedding